

# 漢文句法「受身」確認テスト（見・被・為～所） | 定期テスト対策 | 誰でも古典塾

## 解答・解説

---

問1 うたがはれ（うたがわれ）／「見+動詞」で「～（ラ）ル」と読み、受身を表す。

問2 忠にして謗（そし）らる／「被+動詞」も「～（ラ）ル」と読む受身。直訳は「忠義であるのに非難される」。

問3 （つまらない一人の男でも）侮辱される（と、剣を抜いて立ち上がる）。「見辱」＝「辱められる」。

問4 にくまれ（にくまるれ）／「見悪」＝「悪（にく）まる」。四十歳になっても人に憎まれるようでは、の意。

問5 盆成括（ぼんせいかつ）殺さる／「見殺」＝「殺さる」。盆成括は人名。「殺された」の意。

問6 (1) めさる（召さる） (2) 兄は尚書（の官）に召し出される／呼び出される。「被+（於A）+動詞」で、Aに～される。

問7 こうむる／この「被」は「こうむる（被る）」と読み、「災いを身に受ける」の意。受身の助動詞ではなく動詞だが、「～を受ける」という受け身的内容を表す。

問8 ア（為A所B）／「AノBスルところトナル」と読み、「AにBされる」という受身を表す。

問9 郷里の患（うれ）ふる所と為（な）る／「村里の人々に嫌われる（厄介者にされる）」の意。

問10 こいつ（彼）の捕虜になる／「為之虜」＝「之が虜と為る」で、「彼に捕らえられる（捕虜にされる）」という受身。

問11 江充（こうじゅう）に（攻め）敗られる／陥れられる。「為A所B」の形で、Aは江充、Bは「敗」。

問12 (1) 後（おく）るれば則ち人の制する所と為る (2) 後れを取れば、（かえって）人に制圧される／相手に抑え込まれる。「先んずれば人を制す」と対になる。

問13 イ（受身）／「動詞+於+人」で「人に～される」を表す。ここは「人に治められる＝人に支配される」。

問14 （肉体）労働をする者は、（他）人に治められる（支配される）。「治於人」＝「人に治めらる」。

問15 行き詰まる者は、いつも他人に支配される（抑え込まれる）。「窮する者は常に人に制せらる」。

問16 ひとにせいせらる（人に制せらる）／「制+於+人」で「人に制せらる」と受身に読む。

問17 受身／「見」「被」はともに動詞の上に置かれ、受身の助動詞「る・らる」を添えて読む。

問18 見・被・為～所・於（四つすべて）／①②③④で見、①⑤⑥で被、⑦⑧⑨⑩で為～所、⑪⑫で於が用いられている。

問19 ウ（先即制人＝先んずれば即ち人を制す）／これは「人を制する（支配する）」という能動の意で、受身ではない。他は順に見・為～所・於による受身。

**問20** (解答例) 見・被は動詞の上に置き「る・らる」と読むが、為A所Bは「AノBスルところトナル」と読む。(※「読む位置と読み方が異なる」点を押さえていけば可)

**問21** (解答例) 受身なら「(人) に～される」と訳し、場所なら「(場所) において～する／～で～する」と訳す。文脈で動作の受け手か場所かを判断する。